

第125号

こんにちは

みささ議会です

令和3(2021)年

7月号



主な内容

- 6月定例会・一般会計補正予算 …… 2
- 常任委員会で慎重審査 …… 3～4
- 議員5人が一般質問 …… 5～10
- 議案の賛否 …… 11
- 大好きみささ町 …… 12

進むワクチン接種

(三朝町総合文化ホール)

6月 定例会

一般会計補正

(3,437万1千円を追加し、予算総額は
55億9,537万1千円となりました。)

6月定例会（6月10日～18日）は、町長から提出された補正予算や教育委員の任命など23議案を審議し、原案通り可決しました。



主なもの

- ◇子育て世帯生活支援特別給付金 470万円
新型コロナの影響を受けている低所得世帯に子供一人につき5万円を給付します。
- ◇防災基盤整備事業 470万円
防火水槽2基の設置にあたり、現地精査等の経費を増額します。
- ◇水田農業サポート事業 220万円
牧草生産用の機械を購入するグリーンサービスに助成します。
- ◇三朝の特産物振興加速化プロジェクト 185万円
新たにブロッコリーの試験栽培を開始するための費用を支出します。
- ◇キュリー広場再整備事業 277万円
コロナ終息後の観光振興に備え、老朽化した街灯の交換等、再整備を行います。
- ◇コミュニティ助成事業 180万円
高勢地区多目的ホール新築事業に際し、備品の整備を行います。

町議会議員と町長の選挙運動費用を公費助成

今秋の選挙から

3月定例会において、選挙公営制度の対象を拡大する条例を可決しましたので、その内容を紹介いたします。選挙運動費用の一部に町から助成が受けられるほか、新たに町議会議員選挙にも*供託金制度が導入されました。
*選挙を利用した売名行為や候補者の乱立を防ぐための制度

主な内容

<公費助成>

- 選挙運動用自動車
ハイヤー方式
64,500円 / 日・台 × 5日 = 322,500円
個別契約方式
レンタカー
15,800円 / 日・台 × 5日 = 79,000円
燃料 7,560円 / 日 × 5日 = 37,800円
運転手 12,500円 / 日・人 × 5日 = 62,500円
- 選挙運動用ビラ
議員 7.51円 / 枚 × 1,600枚 = 12,016円
町長 7.51円 / 枚 × 5,000枚 = 37,550円
- 掲示用ポスター
議員・町長
1,111円 / 枚 × ※94カ所 = 104,434円
※ポスター掲示場が94カ所の場合

<供託金>

- 議員 15万円
- 町長 50万円

～三朝町議会議員一般選挙・三朝町長選挙日程～

- *選挙期日の告示日 10月26日(火)
- *選挙期日 10月31日(日)

常任委員会で慎重審査

委員会における主な質疑

総務教育常任委員会

教育委員後任の任命

問 4月末退任から時間が空いたが、残任期間が短く、臨時議会を開いても早く決めるべき。任期はいつまでか。延長できないのか。再任予定なのか。

答 9月30日までだが、残任期間と法律で決まっており、満了後は別に協議させてもらう。

消防団員の活動用手袋整備

問 活動用手袋とはどんなものか。コロナ禍だが洗濯はできるのか。

答 牛皮製で洗濯可能。家庭用洗剤か石けんで手にはめたまま手洗いの後、日陰干し。配備の際に書面で周知する。

消防出前講座の開催

問 主に避難所の開設関係について中学校で開催したとあるが、地区公民館の事務局員や区長も対象に実施すべき内容ではないか。

答 避難情報の発出基準が変更されたことから、どのような災害で避難すべきか、また、中学生としての避難所運営での行動をポイントに実施した。地域協議会でも開催要望があり、地域ごとの開催を検討する。



再整備中のキュリー広場

キュリー広場の再整備

問 老朽化に伴う再整備とのことだが、一部ある三朝区の土地はどうするのか。

答 三朝区長と協議を進めており、方向性は見えていないが、整理に向けて調整中。

指定避難所の代替施設

問 高勢公民館の工事期間中は「がき大将の館」が代替避難所とのことだが、もしも災害が起こった場合を想定し、防災LANやWi-Fiの移設が必要ではないか。

答 現段階では検討に入っていないが、情報通信の担当課と調整のうえ、可能であれば移設を検討したい。

問 高勢公民館も「がき大将の館」もイエローゾーンだし、収容人数も限られる。半分は文化ホールの扱いは問題ではないか。

答 土砂災害リスクは、どちらも同レベルと想定している。まずは代替施設確保の協議を進めてきたが、小河内公民館も含めて区長さんと協議してみたい。

新型コロナワクチン接種

問 予約方法が高齢者には難しいと思うが、未予約者の把握もれがないように配慮すべき。

答 包括支援や民生委員から情報を受けて訪問し、予約等を行っている。(65歳以上予約率75.8% (6/11現在))

問 12歳以上16歳未満の小中学生は、親と本人の同意が必要だが、接種する、しないで差別が起こらないようにすべき。

答 国の決定に従い接種対象としているので、教育委員会と協議しながら対応する。



コロナワクチン接種会場

小学校施設整備の状況

問 学級編成基準を文科省が2月に40人学級から35人に変更したとあるが、教室や建物はどのようなのか。

答 普通教室は81㎡から75㎡に小さくなり、それに伴って校舎も小さくなる。

産業民生常任委員会

公共交通再編実施事業 路線バス利用者の理解は？

問 今回の再編では、小河内線と穴鴨線が対象となり、徳本線が新設されることとなる計画であるが、対象地域の皆さんにはきちんと説明され、理解されているのか。

答 4月に行った区長会で説明し、対象となる各集落等についても個別に説明に伺いたいと考えている。全町域に対しては、町報やチラシ、ホームページでの広報に努めることとしている。

公共交通再編実施事業 「運賃」の考え方は

問 公共交通の再編に向けて、運賃がどうなるのかが、利用者には最も気になることのひとつと思うが、どのような基準で考えているのか。

答 運行距離による考え方だけではなく、運行路線をゾーン分けし、ゾーン内であれば100円、ゾーンをまたぐ場合は200円となるような仕組みを考えている。

辺地総合整備計画 今年度の整備計画は？

問 除雪機と防火水槽の整備が計上されているが、具体的な整備計画を聞きたい。

答 この計画は令和3年度から5カ年の計画で、歩道除雪機または乗用除雪機を小鹿・高勢・竹田の各地区に、防火用水槽は井土地内と穴鴨地内に順次整備するよう計画している。

野良猫避妊・去勢手術補助金

問 事業を促進していくためにも、集落で取り組むような場合には、自己負担がかからないような仕組みを検討できないか。

答 検討する。

特産物振興加速化プロジェクト 支援期間は？

問 産地化に向け、ブロッコリーの試験栽培に取り組む事業であるが、試験栽培の期間は。

答 試験栽培は秋まきと春まきの収穫時期の異なる2種類を行うもの。定植機の支援については、2年目は生産者負担となる。

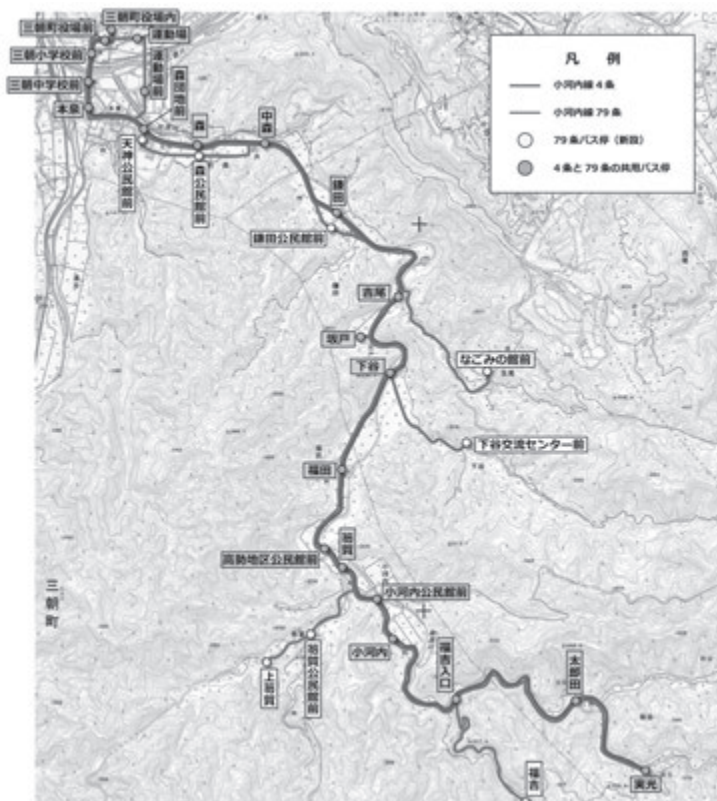


特産物振興への取り組み

水田農業サポート事業

問 何故、グリーンサービスが牧草を作る必要があるのか疑問を感じる。団地化した農地を畜産農家に委託すれば、設備投資のために支援する必要もないと考える。

答 作業の効率化と国の交付金活用による経営の安定化を目指し、グリーンサービスでの事業化を行うものである。また、そのことによって、グリーンサービスでは春、秋に集中する作業を年間にわたり分散化することが可能となる。



小河内線 乗降ポイント位置図

一般質問

一般質問は、議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

あなたの声を 町政に

5人の議員が一般質問をおこないました。

三朝町は、執行部答弁を除き1人20分以内の制限
時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、
臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

ページ	質問事項	質問議員
6	1. コロナ終息後の三朝温泉町づくり施策と経済等の対策について 2. GIGA スクール構想について	福田 茂樹
7	1. これからの農業政策について 2. 空家対策について	松原 成利
8	1. 線虫がん検診の手続き、取りまとめを三朝町で！	吉田 道明
9	1. ワクチン接種の円滑な実施について再び 2. 三朝がコロナ禍を乗り越えるための積極策を	山口 博
10	1. 未使用施設への対応 2. 農家の経営安定対策	遠藤勝太郎

※ケーブルテレビでは、一般質問後の最初の日曜日に、一般質問の録画放送を行っています。

政策

問 コロナ終息後の三朝温泉町づくり施策と経済等の対策について

答 プロジェクト構想は道半ば、経済は必要な後押しを

コロナ終息後に、温泉街の街並み整備構想を

福田

コロナ終息後に向けて、町長が所信表明で言われた温泉街の町並み整備構想をすべきと考えるが。

町長

この構想は、地方創生推進の重要なピースとして位置づけている。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って、プロジェクトの構想の大枠づくりは道半ば。

健康推進エリア構想の実現を

福田

健康推進エリア構想の策定を実行すべき。

町長

三朝温泉病院、岡山大学の協力を得て、温泉を活用した健康増進プランを実践する場としての整備について、検討をしている。当面の取り組みに並行して次の段階へとかけ取りを進めていきたい。



温泉街の街並み整備構想を



福田 茂樹 議員

コロナ終息後、経済活動、地域間交流、集落活動に行政の後押しを

福田

コロナ終息後の経済活動等に各団体が取り組むが、行政として後押しを。

町長

自ら考え行動することが基本だが、時には伴走しながらも必要な後押しをする。

教育

問 GIGA スクール構想について

答 公正に個別最適化され、創造性を育む学びを実現するために整備

GIGA スクール構想の町内の現状は

福田

町内の学校の現在の取り組みは。

教育長

ハード面では、令和3年2月末に小、中学生全員に1人1台端末と高速大容量通信ネットワークの整備を完了。ソフト面では、授業支援アプリのロイロノート、タブレットドリル、Google Workspace、教師用デジタル教科書等整備。

先生方へのサポートは

福田

この構想には、特に先生方へのサポートが必要ではないか。

教育長

教育総務課に ICT 担当を置き、町単独で NPO 情報ネットワーク教育活用研究協議会認定の ICT 支援員1名を週2日。さらに、GIGA スクールサポーターを今年度から1名配置。三朝中学校区は、学びの創造先進校に指定。本町単独の取り組み、研修は、本年3月から毎月



小中学校に導入されたタブレット

2回、全ての教職員を対象に実施。ICT 支援員、GIGA スクールサポーターの力により、実効性のある支援活動が実現できている。

農業

問 これからの農業政策について

答 農地保全と農業振興に努める

本町農業の実態をどのように捉える

松原

高齢化と資材費上昇、販売価格下落で一層厳しいが、農業離れが心配される。

町長

後継者不足と高齢化、担い手への委託も年々増え、悪い農地の遊休化も増加、一方で畜産関係の大規模化や果樹経営は頑張っている。

作物の7割を占める米は価格低下が避けられず、農家所得向上へ振興策の必要性を認識している。

農業委員会会長

地域の若者減少、安定的収入が約束されないなど、魅力を感じられない状況から離農や遊休農地の増加を把握している。

農業委員会では「人・農地プラン」作成に向けて相談活動、集落座談会を推し進めている。

遊休農地の価値観は

松原

減反政策の経過から、空いた農地にお金をかけて守る必要はないとの声もある。

町長

農地法に基づいて取り組んでいるが、農地にも土地利用的考え方も少し入れる必要もある。

農業委員会会長

農家の機械で再生可能なA判定と、建設機械でも困難なB判定に分けているが、守るべき農地は住民との話し合いが重要。

集落営農化や担い手集約が必要では

松原

急速な高齢化で避けて通れないと思うが、行政主導で推進時期ではないか。



増えつつある遊休農地



松原 成利 議員

町長

集落の状況は違うが「人・農地プラン」に付加して話し合ったり、経営に携わる人の将来見通し等を踏まえて進めるのがよい。

農業委員会会長

各集落で共通に感じるのは、作業者は集まるが取りまとめる人がいない。そういう人に行政援助なり、地域の協力なりが必要。

政策

問 空家対策について

答 地域の皆さんと連携し取り組む

管理不全家屋等が増えたが認識は

松原

どの集落にも空家が増えたと感じるが危険な状況も起こり得る。

町長

全国的な課題であり、管理不全や倒壊が危ぶまれる物件の現地調査を行っている。

空家対策専任者が必要では

松原

関係課が3つに跨っており、連携や誰が主なのか、統括する人が必要では。

町長

業務分担の再確認と、再任用職員の中でも経験を積んだ者の専任的な役割も考えられる。

今後の取り組み方針は

松原

発生の抑制、利活用の推進、管理不全の解消、相談等、基本的な方針は。

町長

引き続き現状把握と支援制度の周知や、地域の皆さんとの連携を深めながら取り組む。

問 町が線虫がん検診を推進すべき

答 データを踏まえた有効ながん対策を見出したい

町が線虫がん検診の取りまとめを

吉田

1ミリの虫（線虫）をシャーレの隅に入れ、反対側の隅に尿を落とすと、がん患者の尿には集まり、がん患者でない尿からは離れるという検査で、部位はわからないが15カ所の臓器のがんにステージゼロで反応する高精度さであり、費用は1人11,550円（送料別2,200円）というがん検診ができた。

町長

提案された新しい検査方法も有効な検査だと思う。

吉田

町内のがん死亡者をゼロに近づけていくため、町が検診手続きを取りまとめ、全町民で努力すべきでは。

町長

通常のがん検診受診のきっかけづくりになるよう、町民に情報提供することは可能。一方で、医療関係者の認識も必要であり、研究が進展していくことを願う。

三朝町はがん死亡率が高い

吉田

鳥取県のがん死亡率は、全国で肺がん47位、胃がん46位、全部のがん45位。三朝町は1,734市区町村中、女性の胃がん75位、男性の肺がん262位。全国的に死亡率が高いが、町長はどう思うか。

町長

受診率を高めることを重点的に進めている。データに基づいた状況把握をして取り組むことは大事であり、データを踏まえてがん対策をする必要がある。

がん死亡率を減らすため、線虫がん検診を進めるべき

吉田

受診率は、胃がん、三朝町20.2%、鳥取県23.1%、全国平均39%。大腸がん、三朝町26.2%、鳥取県27.3%、全国平均39%。普通のがん検診での発見率は、大腸がん30～50%、肺がん50%であり、大幅に減らすのは難しいのでは。



吉田 道明 議員

町長

線虫がん検査は部位が特定できないため、人間ドックの方が良いと言われる方が多いと思う。

吉田

町民に聞いたところ、役場で早くやってほしいと言う方ばかりだった。

町長

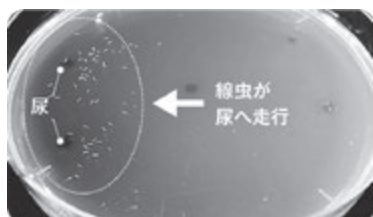
専門の職員にリサーチさせ、有効な方法を見出したい。

吉田

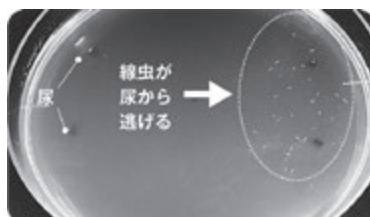
役場がもっとしっかりやっっていかなければいけないと思う。



がん患者尿の場合



健常者尿の場合



線虫がん検査（「株 HIROTSU バイオサイエンス」HP より）

コロナ

問 反省材料を踏まえた予約受付とワクチン接種を

答 安心な日常生活となるようワクチン接種に取り組む

反省を踏まえ受付方法等の改善は

山口

予約受付混乱の反省を踏まえて受付を改善したか。

町長

受付の電話回線を3回線から10回線として対応した。小さな問い合わせ等に丁寧に対応するなど受付を大事にするようにした。

一般町民へのワクチン接種券配布に工夫は

山口

6月中旬には一般町民にワクチン接種券を配布する予定とのことだが一斉配布では予約の混乱が心配だ。配布の工夫はしているのか。

町長

皆さんに同じ時期に接種券が届く方が良くと思い一斉に送付する。10月までの接種日を全部示して予約できるようにしている。



山口 博 議員

町民が安心して予約とワクチン接種が受けられるように

山口

町民が安心して予約とワクチン接種が受けられるよう最大限の工夫をされたい。

町長

町の人口規模に合ったやり方で取り組んでいきたい。

観光

問 ワークेशनに取り組みコロナ禍を乗り越えよう

答 宿泊事業者が参画しやすい形を考えていく

三朝温泉の現状と打開策は

山口

三朝温泉の現状をどのように捉え、今後の方策は。

町長

宿泊予約は前年比で6月25%、7月50%程度と聞いている。小地域を対象にマイクロツーリズムを重点に展開している。

町長

ワークेशनの取り組みは三朝温泉の新しいスタイルを作るプラス要因として取り組みたい。

*ワークेशनとは「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を合わせた造語で、観光地や帰省先など、休暇先でリモートワーク(遠隔勤務)する過ごし方。

WeLove 山陰キャンペーンから WeLove 中国キャンペーンへ

山口

アフターコロナを見据えて山陰地方から中国地方全域へキャンペーンを拡大しては。

町長

タイミングを見てキャンペーンを山陰から中国地方へ拡大していきたい。

三朝温泉はワークेशनに最適の地

山口

三朝温泉はワークेशनには最適の地。官民協力で県のワークेशन予算を獲得し、コロナ禍打破の取り組みを。

鳥取&島根県民限定!
山陰(鳥取県・島根県)の魅力を堪能しよう!
#We Love 山陰キャンペーン再延長!!
期間 3/1(月)~8/31(火)まで!
※しまねプレミアム観光券は6/30(木)終了
鳥取・島根県民の方の宿泊・旅行・観光料金を割引します!
新泊施設(鳥取) 半額 (上限5,000円)
日帰り旅行(島根) 半額 (上限5,000円)
日帰り温泉観光施設(鳥取) 半額 (上限5,000円)
日帰り温泉観光施設(島根) 半額 (上限5,000円)
「しまねプレミアム観光券」の利用で50%お得
＜鳥取県民のみ＞ 県内宿泊・日帰り旅行で、県内土産店や飲食店で利用可能な鳥取県プレミアムクーポンを配布
*日帰り旅行は、県内旅行会社が実施するものに限ります。
**キャンペーンはスケジュール変更を中止し、また、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止又は内容を変更する場合があります。

We Love 山陰キャンペーン

施設

問 いずれの施設も先行きが見えないが

答 有効的な活用をしていきたい

旧生ごみ処理施設、旧テニ ス場の現状は

遠藤

旧生ごみ処理施設、廃油処理施設は閉鎖後長期間放置してあるが、使用目的があるのか。

町長

食品トレー、発砲スチロールの一時保管場所として利用。災害時には災害廃棄物の分別作業場所、水防資材の保管といった活用ができると考えている。

遠藤

旧テニスの現状はどうなっているか。

町長

平成20年から多目的スポーツ広場として管理運営している。

遠藤

管理が不十分。トイレ等が使用できるなら看板等の設置を。

町長

改善できることは改善したい。

旧東・南小学校の今後の対応は

遠藤

旧東・南小学校施設が1年経過しても使途が決まらない。借り手、買い手がない時の処理は。

農業

問 農業に対する意気込みが不足していないか

答 向上に向けた取組を進めていきたい

特別栽培米、神倉大豆の方向性は

遠藤

特別栽培米の成果と方向性は。

町長

全国的な米の過剰、価格の伸び悩みは中山間地域の農政の大きな課題。ブランド化に向けPRに一層力を注ぎたい。

遠藤

神倉大豆も特産品として定着感はあるが、小粒、格外品の在庫が増加。良質生産への見直しが必要では。

町長

小粒や格外品に付加価値を高めるため、新たな活用について試行錯誤している。

ブロッコリー栽培は本町で持続可能か

遠藤

J Aの野菜広域センター開設に

より本町でもブロッコリーの栽培に取り組むとされているが。

町長

数軒の農家で試験栽培として取り組みたい。

遠藤

本町は水田農業で畑作の経験が少ない。持続可能か。

町長

チャレンジする姿勢だけは持続させたい。

農業を引き継ぐための方策は

遠藤

本町の農業は兼業農家が75%で維持されている。次世代に引き継ぐための方策は。

町長

どのように若い人に仕向けるかは大きな課題。機械化は避けて通れない。



遠藤勝太郎 議員

町長

募集して10年経過し、利用が見込めない場合は取壊しを視野に対応を検討する。

遠藤

もっと早い対応が必要では。

町長

募集の状況、施設の状況を検証し、手を加え、維持管理する必要がある。

遠藤

農業従事者の高齢化に伴い、農地が担い手に集約されている。水田受託奨励金の増額等の対応が必要では。

町長

J Aに取組強化をお願いし、米づくり研修を実施して栽培技術を高め、生産性向上に向けた取組を進めたい。

地域おこし協力隊の選任を

遠藤

昨年から予算計上されている地域おこし協力隊員の選任が急がれるが。

町長

農業は町にとって大事な産業。募集の仕方を工夫し、努力する。



農業を引き継ぐためには

【議案に対する賛否】

議案番号	議案名	議員名（議席順）											結果	
		松原成利	松原茂隆	石田恭二	吉田道明	山口博	藤井克孝	遠藤勝太郎	福田茂樹	平井満博	山田道治	牧田武文		清水成眞
(5月臨時会)														
町長提出議案名														
31	専決処分の承認について（令和2年度三朝町一般会計補正予算（第10号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
32	専決処分の承認について（三朝町税条例等の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
33	令和3年度三朝町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
34	工事請負契約の締結について（三朝町住民ネットワーク光化事業整備工事（宅内切替））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(6月定例会)														
町長提出議案名														
35	令和3年度三朝町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
36	令和3年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
37	令和3年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
38	令和3年度三朝町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
39	三朝町中小企業・小規模企業振興基本条例の設定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	三朝町特別医療費助成条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	三朝町手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	辺地に係る公共的施設の総合整備計画について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	工事請負契約の締結について（高勢地区多目的ホール新築工事及び公民館改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案名														
2	保育士の全面パート化につながる短時間勤務保育士の活用促進ではなく、保育所職員の配置基準改善、処遇向上のための必要な措置を求める意見書の提出を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
3	議会事務局の権能強化のため、職員の加配を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
4	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
5	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※○は議案に対する賛成、●は反対等であることを意味しています。※清水成眞議長を除く11名の賛否状況です。

【陳情】 6月定例会の陳情に対する審査結果です。

件名	提出者	審査結果	審査意見
「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書提出の陳情	治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 鳥取県本部	不採択	一地方議会で判断すべき内容ではない。
保育士の全面パート化につながる短時間勤務保育士の活用促進ではなく、保育所職員の配置基準改善、処遇向上のための必要な措置を求める意見書の提出を求める陳情	鳥取の保育を考える会	採択 意見書提出	安定した保育の質を維持するため、必要な措置を講じるべきである。
議会事務局の権能強化についての陳情	足羽 佑太	採択 意見書提出	町村議会においても、高度な専門性や法的知識が要求され、議会事務局の体制強化が必要である。
新型コロナウイルスの拡散防止に係る政府の基本的対処方針について、政府内における遵守徹底を求める意見書の提出についての陳情	足羽 佑太	不採択	一地方議会が言及すべき事項ではない。
男女雇用機会均等法の理念に基づいた男女共同参画施策の更なる推進を求める意見書の提出についての陳情	足羽 佑太	趣旨採択	第5次男女共同参画基本計画に沿い、推進されていくことが見込まれる。
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情に関する陳情	鳥取県高等学校教職員組合 中部支部 鳥取県教職員組合 中部支部	採択 意見書提出	中学校・高校での35人学級の実現、教職員定数改善の推進が不可欠である。
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 三朝町職員労働組合	採択 意見書提出	新たな行政需要等への対応のため、地方財政の充実・強化が必要である。

「修学旅行を通して」

今年も昨年と同じくコロナ禍での修学旅行となりました。4月26日～28日の3日間の日程で山陰を訪れ、町内に宿泊しました。

特に印象に残ったのは、三朝町内での活動です。体験活動では、白狼焼やグラウンドゴルフ、バイオリン美術館などで三朝町の特色を改めて知ることができました。宿泊では私は2つの旅館に泊まりました。従業員の方の丁寧な気配りや心遣いにとても感動しました。また、食事のときは料理について詳しく教えてください、とても助かりました。三朝中でも、人にあたたかく接することを自分から実践し

て、よりよい三朝町を作っていけるようがんばります。

また、今年から1人1台のタブレット端末が使えることになりました。学校で計画を立てる時やまとめ活動だけでなく、旅行先でも全員がタブレット端末を持ち、日記を書くことや写真撮影するなど、いろいろな場面で活用しました。ICTの技術を身につけていくこともとても必要だと感じています。



三朝中学校3年
石谷 美来

議会・委員会を傍聴しませんか

議会の審議はみなさんに公開しています。本会議、委員会等での審議がどのように進められているのか、直接ご覧になってみませんか。

どなたでも傍聴できますので、お気軽に役場2階へお越しください。

※常任委員会・全員協議会の傍聴には委員長・議長の許可が必要です。詳しくは議会事務局（電話43-3511）にお問い合わせください。

9月定例会の日程予定（案）

会期 9月6日～9月16日
（11日間）

※日程は変更になる場合があります。
※近づきましたら、防災無線、町ホームページでもお知らせします。

～町のホームページに、議会情報を掲載しています～

・町ホームページから **三朝町議会** のページをご覧ください。

町ホームページアドレス <http://www.town.misasa.tottori.jp>

・町議会のしくみや議会日程、議員紹介など、さまざまな情報を掲載しています。
・議会だよりのバックナンバーも閲覧することができます。

発行責任者
議長 清水 成眞
編集
議会広報常任委員会
委員長 松原 成利
副委員長 藤井 克孝
委員 山口 克博
委員 平井 満博
委員 石田 恭二

（藤井 克孝 記）
この号が発行される頃にはオリンピックが開催されていることと思いますが、コロナが蔓延せず、大盛況で終わることを祈るばかりであります。

日本国内だけでなく、世界各国で感染の報告が相次いでいる新型コロナウイルス感染症。仕事、学校、イベントなど、私たちの日常生活に大きな影響が出ています。行動が制限され、感染への不安を感じる中、自分や家族、身近な人たちの健康を守るために今私たちに何ができるのか。

「手洗い」「マスク」「密を避ける」、この3点が極めて私たちにできる大切なことではないでしょうか。ワクチン接種が順次進められています。町民の皆さんにもぜひ受けていただきたいと思っております。

